学校法人松商学園
松本大学
PRESS RELEASE

[発信] 松本大学入試広報室
〒390-1295　長野県松本市新村 2095-1
TEL0263-48-7201　FAX0263-48-7291
http://www.matsumoto-u.ac.jp

平成２６年９月２２日

報道関係各位

# 松本大学公開講座
## 三がく(学・楽・岳)都の“ひとづくり”・“まちづくり”・“健康づくり”について

平素は大変お世話になっております。

本学は文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」(Center of Community = COC)の選定を受け、“ひとづくり”“まちづくり”“健康づくり”の３つのテーマを掲げ、日々取り組んでいます。この度 COC 事業の一環として、このテーマにより、広く地域社会の皆さま方を対象に全４ターム（計 10 講座）による公開講座を開講することになりました。今後の講座予定は別紙のとおりです。

第１タームは防災の“まちづくり”をテーマに、全２回で構成し、第１講は下記の通りです。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご取材いただきますようお願い申し上げます。

記

日　時：平成２６年９月２７日(土)
　　１３：３０～１５：３０

場　所：松本大学５号館　５１４教室

演　題：「そのとき地域にいる誰もが参加する防災のまち」

講　師：関澤　愛　氏
　　旧自治省消防庁消防研究所研究統括官
　　東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻客員教授などを歴任し、
　　現在、東京理科大学大学院国際火災科学研究科教授

対　象：一般の方々

■本件に関するお問合せ先
松本大学 COC 事務局　TEL 0263-48-7200(代表)

学校法人松商学園
松本大学
PRESS RELEASE

［発信］松本大学入試広報室
〒390-1295　長野県松本市新村 2095-1
TEL0263-48-7201　FAX0263-48-7291
http://www.matsumoto-u.ac.jp

文部科学省 地(知)の拠点

# 松本大学公開講座

入場無料
事前申込不要
直接会場へお越しください

## ～三がく(学・楽・岳)都の“ひとづくり”・“まちづくり”・“健康づくり”～

松本大学は文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」(Center of Community＝COC)の採択を受け、“ひとづくり”“まちづくり”“健康づくり”の3つのテーマを掲げ、日々取り組んでいます。この公開講座は松本大学COC事業の一環として、広く地域社会の皆さま方を対象に開講するものです。

会場のご案内

**9/27(土)から開講 全4ターム(計10講座)**

**会場：松本大学** 5号館514教室 〒390-1295 松本市新村2095-1 TEL0263-48-7200

主催：松本大学　　共催：信濃毎日新聞社

## 【第1ターム】防災の“まちづくり”

### 第1講 9月27日(土)13:30～15:30

**「そのとき地域にいる誰もが参加する防災のまち」**

講師：関澤　愛氏(東京理科大学大学院教授)

旧自治省消防庁消防研究所研究統括官、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻客員教授などを歴任し、現在、東京理科大学大学院国際火災科学研究科教授

今後の地震に対して私たちが恐れるべきは、巨大地震や大津波の可能性だけではありません。都市直下地震時に発生する可能性のある同時多発火災のリスクについてどう考え、どう備えるべきか、地域の自主防災の必要性と併せて考えます。

### 第2講 10月10日(金)18:00～20:00

**「災害とボランティア活動 ―東日本大震災被災地を手がかりに―」**

講師：尻無浜 博幸氏(松本大学教授、松本大学東日本大震災復興支援プロジェクト代表)

ルーテル学院大学総合人間学部卒業。松本市や安曇野市の地域福祉計画策定委員会の委員長等を歴任。松本市地域包括支援センター・地域密着型サービス運営協議会会長を務める。

阪神淡路大震災後、「防災とボランティア」が定着し、最近では、災害が起こる度に決まったようにボランティアセンターが設置されるようになりました。東日本大震災のボランティアセンターを見た経験から災害ボランティアのあり方を考えます。

## 【第2ターム】スポーツを通じたこどもの“からだ・こころそだて”

### 第1講 10月26日(日) 10:30～12:30

**「こどもの健康」**

講師：
中島 節子氏
(松本大学専任講師)

信州大学医学系研究科保健学専攻修了。地域や病院での保健師、看護学校の教員を経て現職。“健康づくり”をテーマに取り組んでいる。

こども達が、健康な人生を送るために、自らの健康をコントロールできる力を身につけていくことが大切です。思春期のからだの成長にスポットをあて、大人が伝えていくことは何なのか考えてみませんか。

### 第2講 10月26日(日) 13:30～15:30

**「こどもの“こころそだて”」**

講師：
矢﨑 久氏
(松本大学准教授)

信州大学大学院人文科学研究科修了。精神保健福祉士、臨床心理士。長野県教育委員会学校事故対策専門委員。学生生活支援体制におけるカウンセリング機能について研究。

講師：
齊藤 茂氏
(松本大学専任講師)

東北大学大学院教育情報学教育部博士課程後期単位取得退学。スポーツメンタルトレーニング上級指導士。無違化、運動継続、障害者スポーツをテーマに研究。松本大学サッカー部監督。

こころ、にスポットをあて、児童思春期に好発する精神疾患、軽度発達障害、人格障害について、さらに、部活動や社会体育などの課外活動によるこどものこころそだてへの影響について、臨床心理学および教育心理学的見地から考えてみましょう。最新の研究からわかってきたことなども織り交ぜながら論じます。

### 第3講 11月2日(日) 13:30～15:30

**「こどもの体力低下、何が問題か？」**

講師：
岩間 英明氏
(松本大学准教授)

上越教育大学大学院学校教育研究科修了。静岡県公立中学校教諭を経て現職。「こどもの体力低下」に関する各種委員会の委員・講師を歴任。現在、長野県小学校体つくり運動実技講習会講師、全日本大学ソフトボール連盟副理事長。

「こどもの体力低下問題」の論議の多くは、「全国体力・運動能力調査」の数値を問題視しています。果たしてこうした数値だけが問題なのでしょうか？こどもの体力低下についてその問題の本質を改めて問い直してみたいと思います。

**【第3ターム】おもてなしの“ひとづくり”と“まちづくり”　第1講～第3講(11月上旬から中旬開催予定)**

**【第4ターム】地域ビジネスと“「ひと」・「まち」づくり”　第1講・第2講(11月下旬から12月上旬開催予定)**

お問い合わせは／ 松本大学COC事務局 TEL:0263-48-7200まで

---

■本件に関するお問合せ先
松本大学 COC 事務局　TEL 0263-48-7200(代表)